

PCI- USERS MANUAL

PCI FAST ETHERNET ADAPTER

FNW-9800-T

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっております。

必ずお読み下さい

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 アダプタのインストール

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

ドライバインストール

本製品を使用するためのドライバインストール手順を説明します。
ご使用になるOSに合わせて該当する章をお読み下さい。

第3章
Windows95

第4章
Windows98

第5章
WindowsNT4.0

診断ユーティリティ

第6章 診断ユーティリティ

本製品を診断するための診断ユーティリティの
使用方法について説明します。

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

付録C ネットワーク設定

Windows95/98 でのネットワーク設定について説明します。

《マニュアル内の表記について》
本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。
区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0 Rev.B

目次

第1章	はじめに	
1-1	概要	1
1-2	特長	2
1-3	梱包内容の確認	2
1-4	各部の名称	3
1-5	対応機種および対応ネットワーク	4
1-6	付属ドライバ・ディスクの内容	5
1-7	WakeUp On LAN 機能について	6
1-8	フローコントロールについて	7
第2章	ハードウェア・インストール	
2-1	コンピュータへの取り付け	9
2-2	ネットワークへの接続	10
2-3	ネットワーク・ケーブルについて	11
第3章	Windows95 へのインストール	
3-1	Windows95 のバージョンの確認	12
3-2	バージョン 4.00.950 または 4.00.950a でのインストール	14
3-3	バージョン 4.00.950b または 4.00.950c でのインストール	18
3-4	インストールの確認	21
3-5	ドライバの削除方法	25
3-6	通信速度の設定	27
第4章	Windows98 へのインストール	
4-1	ドライバのインストール	30
4-2	インストールの確認	34
4-3	ドライバの削除方法	38
4-4	通信速度の設定	41
第5章	WindowsNT4.0 へのインストール	
5-1	ドライバのインストール	
	はじめてネットワークの設定を行う場合	44
	すでにネットワークの設定を行ったことがある場合	55
5-2	インストールの確認	61
5-3	通信速度の設定	64
5-4	ドライバの削除	66
第6章	診断ユーティリティ	
6-1	診断ユーティリティの実行	68
6-2	ネットワーク診断	70
6-3	WakeUp On LAN 機能の診断	71
付録A	トラブルシューティング	74
付録B	仕様	76
付録C	ネットワーク設定	77

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

第1章 はじめに

第1章

1-1 概要

本製品はPCIバス・スロットをもつ IBM PC 互換機(DOS/V)、NEC PC-98NX および NEC PC-9821 上で使用可能なバスマスタータイプの32ビットFast Ethernetアダプタです。IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TX 標準およびPCI Rev.2.1に準拠し、ネットワーク上での伝送速度は100/10Mbpsです。また、Autonegotiation機能に対応しており、Autonegotiation対応のハブに接続すると100/10Mbps、全二重/半二重を自動認識します。

本製品は、最新のADMtek社製のComet for PCIチップセットを搭載し、従来のNICでは対応できなかった全二重でのフローコントロール(IEEE802.3x)にも対応できます。これにより、IEEE802.3xフローコントロールに対応したスイッチングハブ(FX-08W等)と接続して使用すれば、全二重でのフローコントロールが実行できパケットロスを抑制します。

本製品は、Wake Up On LAN(Magic Packet)にも対応しています。WOL機能対応のコンピュータにインストールすることにより、ネットワーク経由でのコンピュータの電源管理が可能となります。

また、PCIバス・アダプタであるFNW-9800-Tはプラグ・アンド・プレイに対応しており、I/OアドレスやIRQといったすべてのリソースは、ブート時にシステムによって自動的に割り当てられます。

1-2 特長

IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TX に準拠
32ビットPCIバスマスター対応
バスマスター・モードにより、高スループット・低CPU負荷率を実現
PCI Rev.2.1 に準拠
最新チップセット、ADMtek社製 Comet for PCI(AL981)を搭載
Full-Duplex機能をサポート、10BASE-T Ethernet上で20Mbps、
100BASE-TX Fast Ethernet上で200Mbpsの速度を実現
ネットワーク・ステータスを示す3つのLEDインディケータ装備
Autonegotiation機能により、ネットワークの種類を自動検出
(10/100Mbps、全二重/半二重)
全二重通信時、IEEE802.3xフローコントロールに対応
ACPI機能対応予定
Wake Up On LAN(Magic Packet)に対応
DMI 2.0 対応
アダプタ診断テスト・ユーティリティ
広範囲なネットワーク・ソフトウェアに対応(NEC PC-9821 シリ
ーズはWindows95およびWindowsNT3.51/4.0のみ対応)
イーサネットコントローラ：ADMtek社製 AL981(Comet for PCI)

第1章

1-3 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

FNW-9800-Tイーサネットアダプタ
WOLケーブル
ドライバ・ディスク 1枚
このユーザズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

1-4 各部の名称

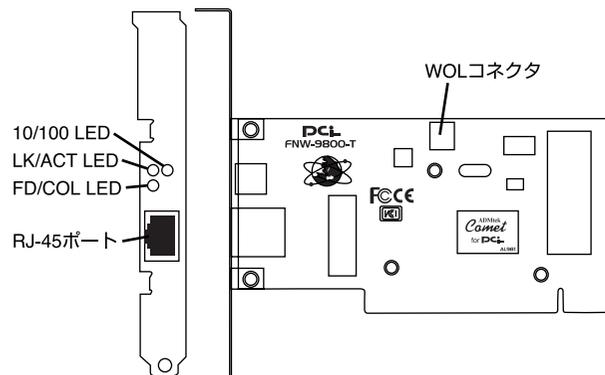


図 1-1 ENW-9800-T

- RJ-45ポート** : 100BASE-TX/10BASE-Tツイストペアケーブルを接続するためのRJ-45ポートです。
- WOLコネクタ** : Wakeup On LAN機能を使用するためのWOLケーブルを接続する、3ピンタイプのコネクタです。
- LK/ACT LED** : このインディケータが点灯しているときは、適切なデータ・リンクがあることを意味します。このインディケータが点滅している場合はアダプタがデータの送受信を行っていることを意味します。
- 10/100 LED** : このインディケータが点灯している場合はアダプタが100Mbpsで通信していることを意味します。
- FD/COL LED** : このインディケータが点灯しているときは、アダプタが全二重モードで通信していることを意味します。このインディケータが点滅している場合はネットワーク上でコリジョンが発生していることを意味します。

- Node ID** : 本製品に固有のNode ID(MACアドレス)が記載されています。
- シリアルナンバー** : 本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時にサポートを受ける場合にも必要となります。

1-5 対応機種および対応ネットワーク

FNW-9800-Tの対応機種および対応ネットワークは以下のようになっています。

対応機種	対応ネットワーク
IBM PC 互換機(DOS/V)	Windows98/95 WindowsNT3.51/4.0 NetWare DOS ODIクライアント NetWare 3.12/4.1xサーバ Microsoft LAN MANAGER PACKET DRIVER Windows for Workgroups 3.11
NEC PC-98NX シリーズ	Windows98/95 WindowsNT3.51/4.0
NEC PC-9821 シリーズ	Windows98/95 WindowsNT3.51/4.0

1-6 付属ドライバ・ディスクの内容

付属のドライバ・ディスクのディレクトリ構成は次のようになっています。各ドライバのインストール方法はディスク中の説明ファイルを参照してください。

¥NETWARE	
¥ODI	NetWare ODIDOSクライアント・ドライバ
¥NW312	NetWare 3.12 サーバ・ドライバ
¥NW41	NetWare 4.1x サーバ・ドライバ
¥WIN95	Windows95 説明ファイル
¥WIN98	Windows98 説明ファイル
¥WINNT	WindowsNT3.51/4.0 ドライバ
¥NDIS2	NDIS 2.0 DOS ドライバ
¥MSLANMAN.DOS	LAN MANAGER DOS ドライバ
¥WFW311	Windows for Workgroups 3.11 ドライバ
¥PKTDRV	パケット・ドライバ
¥DIAG	診断プログラム

1-7 Wakeup On LAN 機能について

Wakeup On LAN 機能とはネットワーク経由でコンピュータの電源をONにする機能です。この機能により、例えばシステム管理者は深夜などのコンピュータが動作していない時間帯にネットワーク上のコンピュータの電源をONにし、アプリケーションのインストール等の作業をリモートで行うことが可能となります。これにより管理者の負担を軽減し、より柔軟性のあるシステム管理が可能となります。

Wakeup On LAN 機能は管理用のコンピュータから送信された、特定の packets (Magic Packet) を受信することにより機能します。パケットを受信したコンピュータは自分自身で電源を自動的にONにします。

Wakeup On LAN 機能を使用するには、本製品の他に Wakeup On LAN 機能に対応したコンピュータと Wakeup On LAN パケットを送信することのできるソフトウェア (Intel LAN Desk Client Manager 等) が必要です。

Wakeup On LAN 機能の具体的な使用方法は各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

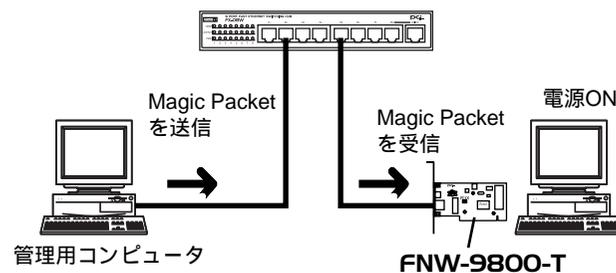


図 1-2 Wakeup On LAN 機能

1-8 フローコントロールについて

スイッチングハブに送られるパケットは一旦、スイッチングハブ内部のバッファメモリに保持されます。しかし、送信側の転送量が受信のバンド幅を上回るような場合、パケットはバッファメモリを使い切ってあふれパケットロスが発生します。ロスパケットは、上位のプロトコル層による再送が必要であり、スイッチングネットワークの大小を問わず深刻な遅延を招きます。

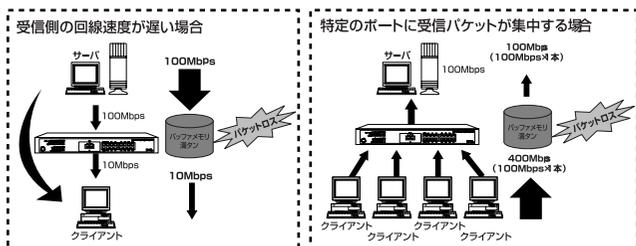


図 1-3 パケットロスが発生する状況

半二重時のフローコントロール（バックプレッシャー）

イーサネット本来の機構であるコリジョン信号システムを使用する為、送信側がフローコントロール機能を装備していなくてもOK。半二重通信時のみ有効



図 1-4 バックプレッシャーのしくみ

全二重時のフローコントロール（IEEE802.3x）

IEEE802.3xで規定されている“Pauseパケット”を使い送信側とスイッチとの間で送信抑制時間などの情報を交換。状況に応じてフレキシブルに制御可能。

全二重通信時のみ有効

送信側・受信側双方がIEEE802.3xに対応している必要が有る。

（ほとんどのイーサネットカードはIEEE802.3xに未対応）

現在発売されているほとんどのイーサネットカード製品はIEEE802.3xフローコントロールに対応していません。FNW-9800-Tは、ADMtek社製“Comet(AL981)”チップを搭載しており、他社に先駆けIEEE802.3xに対応しました。FX-08W(ADMtek社製“Phoenix”チップ搭載)などのIEEE802.3x対応スイッチとFNW-9800-Tを使用することで、高度なフローコントロールが可能になります。

IEEE802.3x対応スイッチングハブ

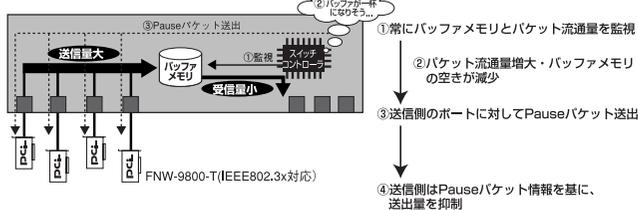


図 1-5 IEEE802.3xのしくみ

第2章

ハードウェア・インストール

本章では、本製品のコンピュータへの取り付け方法および、ネットワークへの接続方法について説明します。

第2章

2-1 コンピュータへの取り付け

⚠ 注意 : 取り付けを開始する前に本製品が静電気で破損しないように、コンピュータのシャーシの金属部分を触るなどしてあらかじめ体内の静電気を放電しておいてください。また静電気を放電した後も、常にボードの端を持つようにし、ボード上の部品や金色の端子部分(エッジコネクタ)には触れないようにしてください。

1. コンピュータの電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから外してコンピュータの電源を完全き切ってください。
2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの外しかたについてはコンピュータのマニュアルを参照してください。
3. 空いているPCIスロットのカバーを外してください。

⚠ 注意 : 本製品は、バスマスタ・スロットでのみ動作します。コンピュータ付属のマニュアルを参照し、バスマスタ・スロットを確認してください。

4. PCIスロットに本製品をしっかりと挿し込んでください。
5. PCIスロットのカバーを固定していたネジで本製品をコンピュータに固定してください。
6. WOL機能を使用する場合は、付属のWOLケーブルで本製品ボード上のWOLコネクタとコンピュータのマザーボード上のWOLコネクタを接続してください。
7. コンピュータのカバーを取り付けてください。

2-2 ネットワークへの接続

本製品は100BASE-TX/10BASE-Tネットワークへの接続用にRJ-45 STPポートを装備しています。接続についての詳細は以下のセクションを参照してください。

100BASE-TX Fast Ethernet ネットワークへの接続

本製品を100BASE-TX Fast Ethernet ネットワークに接続するには、両端にRJ-45 コネクタの付いたツイストペア Category 5 のストレートケーブル(弊社型番 UTP-xx-05,UTP-xx-DT等)が必要です。ケーブルの最大長は100メートルです。以下の手順にしたがって接続してください。

1. ケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに差し込みます。
2. ケーブルのもう一端を100BASE-TX Fast Ethernet ハブに差し込みます。

10BASE-T Ethernet ネットワークへの接続

本製品を10BASE-T Ethernet ネットワークに接続するには、両端にRJ-45 コネクタの付いたツイストペア Category 3または5のストレートケーブル(弊社型番 UTP-xx-05等)が必要です。ケーブルの最大長は100メートルです。以下の手順にしたがって接続してください。

1. ケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに差し込みます。
2. ケーブルのもう一端を10BASE-T Ethernet ハブに差し込みます。

第2章

2-3 ネットワーク・ケーブルについて

100Mbpsでのネットワーク操作を確実にするには、ツイストペア Category 5 のケーブルを使用する必要があります。

10Mbpsでのネットワーク操作には、ツイストペア Category 3 以上のケーブルを使用してください。

本製品をハブに接続する場合は、ストレートタイプのツイストペア・ケーブル(弊社型番 UTP-xx-05,UTP-xx-DT等)を使用してください。

ハブを使用せずに2台のコンピュータを直接接続する場合は、クロス・ケーブル(弊社型番 UTP-xx-05CR等)を使用してください。

Windows95 へのインストール

本章では、本製品を Windows95 で使用する場合の設定方法について説明します。

3-1 Windows95 のバージョンの確認

Windows 95 ではバージョンによりドライバのインストール方法が異なります。インストールを行う前にご使用の Windows95 のバージョンを確認してください。

1.[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。

2.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。

3.[システムのプロパティ]ウィンドウの「情報」画面でシステムの欄を確認してください。バージョンが「4.00.950」または「4.00.950a」となっている場合は、「3-2 バージョン4.00.950または4.00.950aでのインストール」の方法でインストールを行ってください。バージョンが「4.00.950b」または「4.00.950c」となっている場合は、「3-3 バージョン4.00.950bまたは4.00.950cでのインストール」の方法でインストールを行って



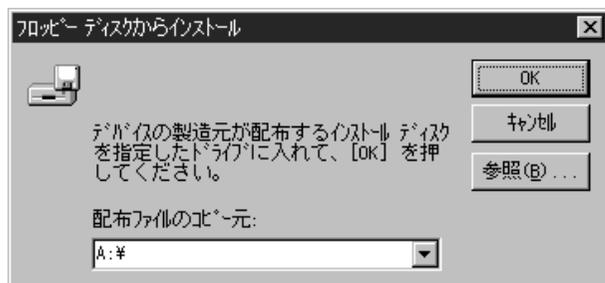
ださい。

3-2 バージョン4.00.950または4.00.950aでのインストール

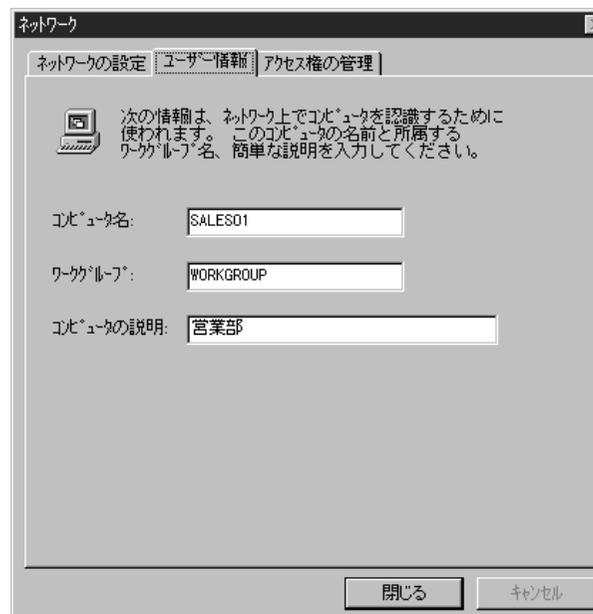
- 1.本製品をコンピュータのPCIスロットにセットし、コンピュータの電源を入れてください。
- 2.Windows95 起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェア」ウィンドウが表示されます。ここで「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



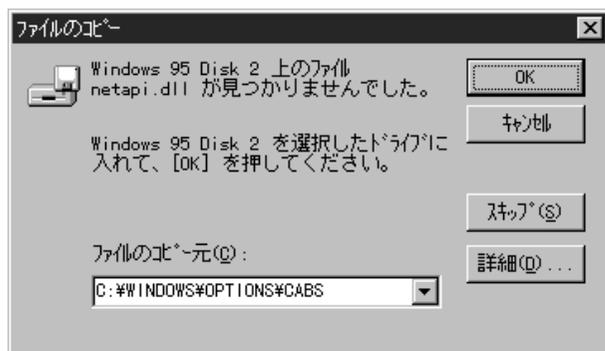
3. ファイルのコピー元を入力する画面が表示されます。本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れてください。ファイルのコピー元に a:¥ (フロッピードライブが A ドライブの場合) と入力して [OK] ボタンをクリックしてください。



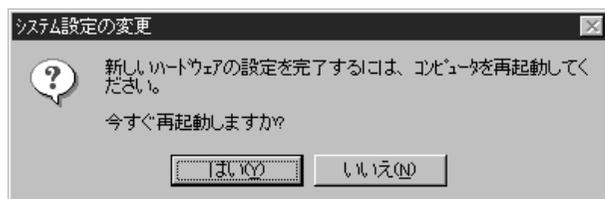
4. コンピュータに初めてネットワークアダプタをインストールした場合、ネットワークの設定を行う画面が表示されます。ネットワークの管理者に相談してネットワークの設定を行い[閉じる]ボタンをクリックしてください。



5. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows95 Disk上のファイルを要求するメッセージが表示されます。Windows95のCD-ROMまたはフロッピーディスクをセットし、ディレクトリ名を入力してください。CD-ROMの場合は e:¥win95(CD-ROMドライブがEドライブの場合)と入力します。フロッピーディスクの場合は a:¥(フロッピードライブがAドライブの場合)と入力します。また、Windows95 プリインストールのコンピュータでは c:¥windows¥options ¥cabs(ハードディスクドライブがCドライブの場合)と入力します。



6. ファイルのコピーが終了後、コンピュータを再起動するよう指示する画面が表示されます。ドライバディスクをフロッピードライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



3-3 バージョン4.00.950bまたは4.00.950cでのインストール

1. 本製品をコンピュータのPCIスロットにセットし、コンピュータの電源を入れてください。
2. Windows95 起動時に本製品が自動的に認識され、「デバイスドライバウィザード」が表示されます。



3. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットしてください。
4. [次へ]ボタンをクリックしてください。

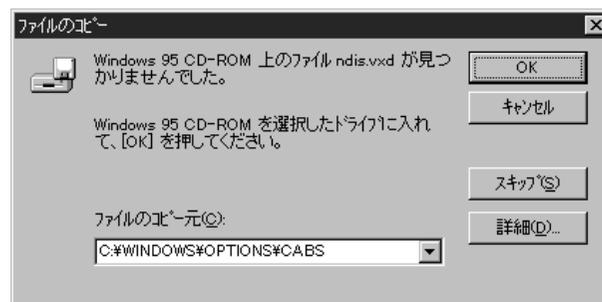
- 5.しばらくすると「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました」と表示されます。ここで[完了]ボタンをクリックしてください。



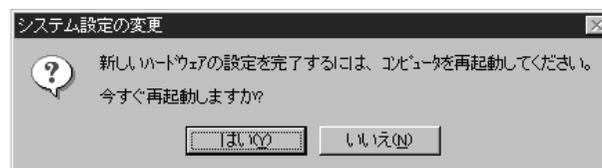
- 6.ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「FNW-9800-T Driver Disk 上のファイル fastnic.inf が見つかりませんでした」というメッセージが表示される場合があります。この場合は、ディレクトリ名に a:¥(フロッピードライブが A ドライブの場合)と入力し[OK]ボタンをクリックしてください。



- 7.その他の Windows 95 CD-ROM 上のファイルを要求するメッセージが表示された場合は、Windows 95 の CD-ROM またはフロッピーディスクをセットし、ディレクトリ名を入力してください。CD-ROM の場合は e:¥win95 (CD-ROM ドライブが E ドライブの場合)と入力します。フロッピーディスクの場合は a:¥(フロッピードライブが A ドライブの場合)と入力します。また、Windows95 プリインストールのコンピュータでは c:¥windows¥options¥cabs (ハードディスクドライブが C ドライブの場合)と入力します。



- 8.ファイルのコピーが終了後、コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



- 注意** :すでに他のネットワークアダプタをインストールしたことがある場合はこの画面は表示されません。その場合でもドライバを有効にするために必ずコンピュータを再起動してください。

3-4 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

- 1.[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックして「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。3-5 の手順でドライバを一旦削除してから 3-2 または 3-3 の手順で再度インストールしてください。



3. 「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」を選択して[プロパティ]ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



4. [リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。また、競合するデバイスが「競合なし」になっていることを確認してください。



3-5 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウインドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックすると「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」が「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」が表示される場合はこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので「はい」ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外して下さい。

3-6 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation (AutoSense)に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックしそこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [ネットワーク]アイコンをダブルクリックしてください。
3. [FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
4. [詳細設定]タブをクリックしてください。

5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定してください。以下の設定が可能です。

AutoSense : AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

10BaseT : 通信速度が10BASE-T/半二重に固定となります。

10BaseT Full_Duplex : 通信速度が10BASE-T/全二重に固定となります。

100BaseTX : 通信速度が100BASE-TX/半二重に固定となります。

100BaseTX Full_Duplex : 通信速度が100BASE-TX/全二重に固定となります。



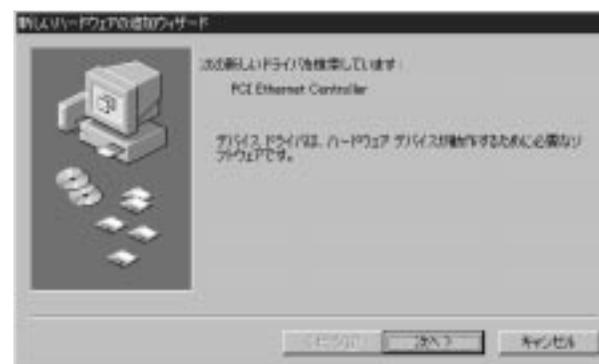
6.[OK]ボタンをクリックしてください。

7.もう一度[OK]ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

本章では、本製品を Windows98 で使用する場合の設定方法について説明します。

4-1 ドライバのインストール

- 1.コンピュータのPCIスロットに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れてください。
- 2.Windows98 起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



3. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[検索場所の指定]のみをチェックし、他の項目からはチェックを外してください。検索場所に a:¥win98 と入力してください。



5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、[次へ]ボタンをクリックしてください。

6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



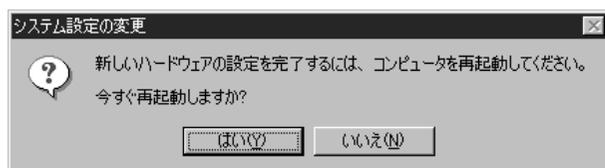
7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows98 CD-ROM を要求するメッセージが表示された場合は、Windows98 の CD-ROM をセットして [OK] ボタンをクリックしてください。



8. ファイルのコピーが終了後、「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」というメッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。



9. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



4-2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックして「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。4-3の手順でドライバを一旦削除してから 4-1 の手順で再度インストールしてください。



3. 「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」を選択して[プロパティ]ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



4. [リソース] タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



4-3 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックすると「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」が「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」が表示される場合はこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[はい]ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外して下さい。

4-4 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation (AutoSense)に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- 1.[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックしそこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[ネットワーク]アイコンをダブルクリックしてください。
- 3.[FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
- 4.[詳細設定]タブをクリックしてください。

- 5.プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定してください。以下の設定が可能です。

AutoSense : AutoNegotiation機能により通信速度(10BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

10BaseT : 通信速度が10BASE-T/半二重に固定となります。

10BaseT Full_Duplex : 通信速度が10BASE-T/全二重に固定となります。

100BaseTX : 通信速度が100BASE-TX/半二重に固定となります。

100BaseTX Full_Duplex : 通信速度が100BASE-TX/全二重に固定となります。



6.[OK]ボタンをクリックしてください。

7.もう一度[OK]ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

本章では、本製品をWindowsNT4.0で使用する場合の設定方法について説明します。

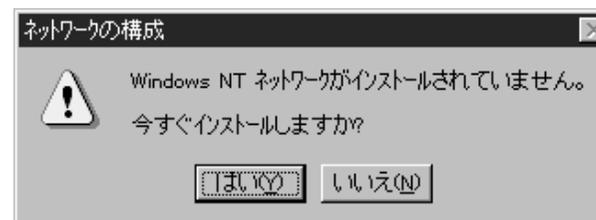
▲注意：本製品をWindowsNT4.0環境で使用するには、WindowsNT4.0にServicePack3以降を適用する必要があります。ドライバのインストールを開始する前にWindowsNT4.0にServicePack3を適用してください。

5-1 ドライバのインストール

WindowsNT4.0では、はじめてネットワークを設定する場合とすでにネットワークの設定を行ったことがある場合とでドライバのインストール方法が異なります。

はじめてネットワークの設定を行う場合

- 1.本製品をコンピュータのPCIスロットにセットし、コンピュータの電源を入れWindowsNT4.0を起動してください。
- 2.「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
- 3.「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4.「WindowsNTネットワークがインストールされていません。」メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックしてください。



5. 「ネットワークセットアップ」ウィザードが表示されます。「ネットワークに接続」を選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



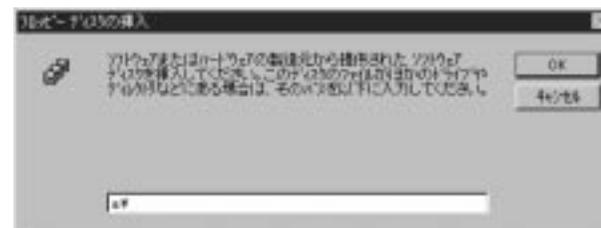
6. アダプタの検索の画面が表示されます。ここでは検索は行わないで[一覧から選択]ボタンをクリックしてください。



7. アダプタの選択の画面が表示されます。[ディスク使用]ボタンをクリックしてください。



8. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットしてください。ドライバのパスに a:¥ (フロッピードライブが A ドライブの場合) と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。



9. 「OEM オプションの選択」画面が表示されます。「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。



10. 「ネットワークアダプタ」の「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。



11. 必要なネットワークプロトコルをチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。(注:以降の説明はTCP/IPプロトコルのみを選択した場合の説明です。必要なプロトコルについてはネットワーク管理者にご相談ください。)



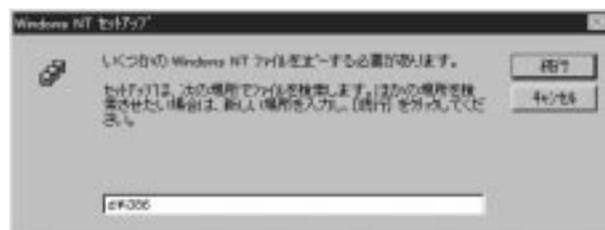
12. ネットワークサービスの追加画面が表示されます。追加が必要であれば[一覧から選択]ボタンをクリックして追加を行ってください。



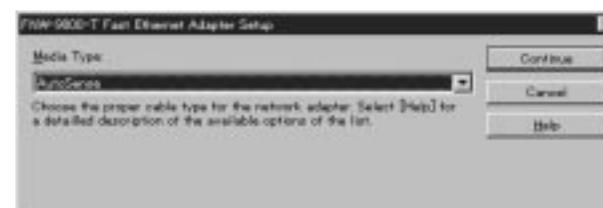
13. [次へ] ボタンをクリックしてください。



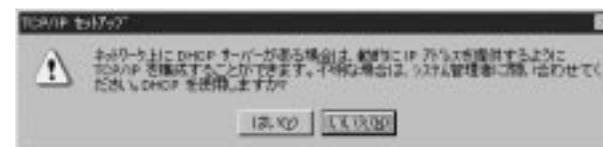
14. ファイルの検索場所を入力する画面が表示されます。Windows NT の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、パスを入力してください。IBM PC 互換機および NEC PC-98NX シリーズでは d:\i386 NEC PC-9821 シリーズでは d:\pc98 (CD-ROM ドライブが D ドライブの場合) と入力してください。[続行] ボタンをクリックしてください。



15. 本製品の設定画面が表示されます。「Media Type」で通信速度を選択し、[Continue] ボタンをクリックしてください。



16. DHCP サーバを使用するか確認する画面が表示されます。ネットワーク管理者に確認し DHCP サーバを使用するのであれば [はい] をしないのであれば [いいえ] をクリックしてください。



17. DHCPサーバを使用しないを選択した場合、IPアドレスの入力画面が表示されます。IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス等必要な値を入力してください。ネットワーク管理者に相談し、必要であればDNSやWINSアドレスの設定を行ってください。設定が終了したら[OK]ボタンをクリックしてください。



18. バインドの設定画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



19. 「ネットワークを起動する準備が整いました。」のメッセージが表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



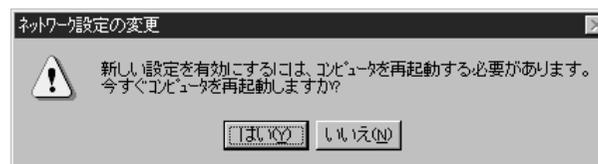
20. ワークグループ名を入力する画面が表示されます。ワークグループ名またはドメイン名を入力して[次へ]ボタンをクリックしてください。



21. [完了]ボタンをクリックしてください。



22. フロッピーディスクを取り出してから、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

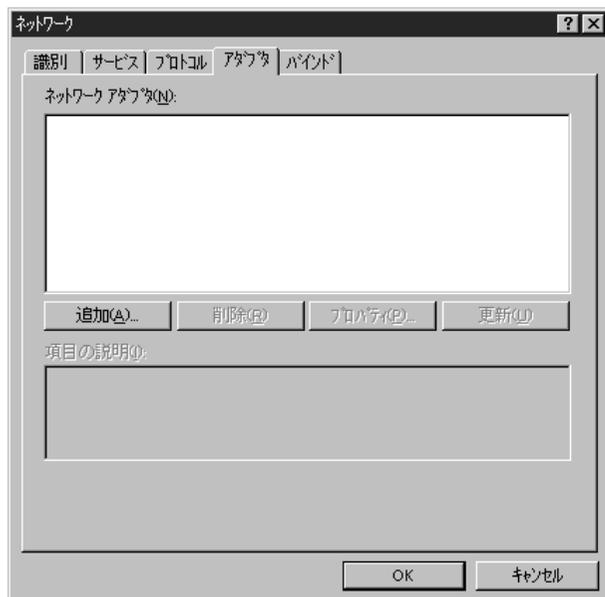


23. 再起動後、「5-2 インストールの確認」に進んでドライバのインストールが正常に終了したかを確認してください。

PCI Fast Ethernet Adapter

すでにネットワークの設定を行ったことがある場合

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、[アダプタ]タブをクリックしてください。



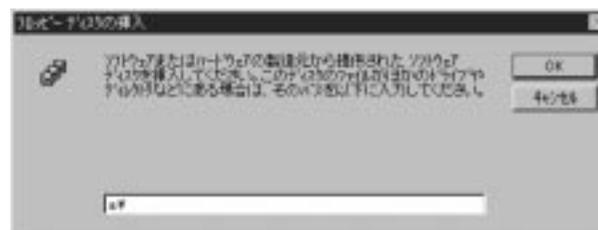
4. [追加] ボタンをクリックしてください。

PCI Fast Ethernet Adapter

5. アダプタのリストが表示されるので[ディスク使用] ボタンをクリックしてください。



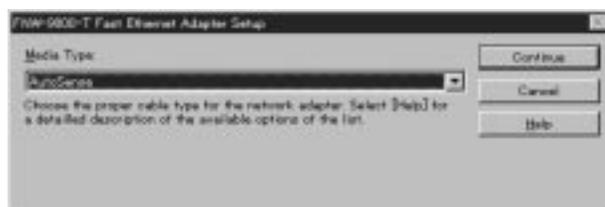
6. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、ドライバのパスに a:¥ と入力して[OK] ボタンをクリックしてください。



7. 「OEM オプションの選択」ウィンドウが表示されます。「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」を選択し[OK]ボタンをクリックしてください。



8. 本製品の設定画面が表示されます。「Media Type」で転送速度を選択し[OK]ボタンをクリックしてください。初期値は「AutoSense」に設定されています。



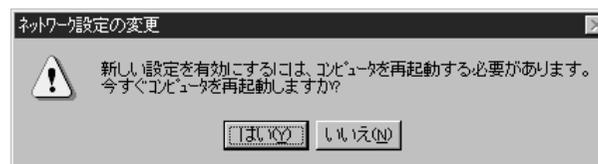
9. 「ネットワーク」ウィンドウに戻るので[閉じる]ボタンをクリックしてください。



10. TCP/IP プロトコルがインストールされている場合、IP アドレスの入力画面が表示されます。IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス等必要な値を入力し[適用] ボタンをクリックしてください。ネットワーク管理者に相談し、必要であれば DNS や WINS アドレスの設定も行ってください。設定が終了したら[OK] ボタンをクリックしてください。



11. フロッピーディスクを取り出してから、[はい] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



12. 再起動後、「5-2 インストールの確認」に進んでドライバのインストールが正常に終了したかを確認してください。

5-2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

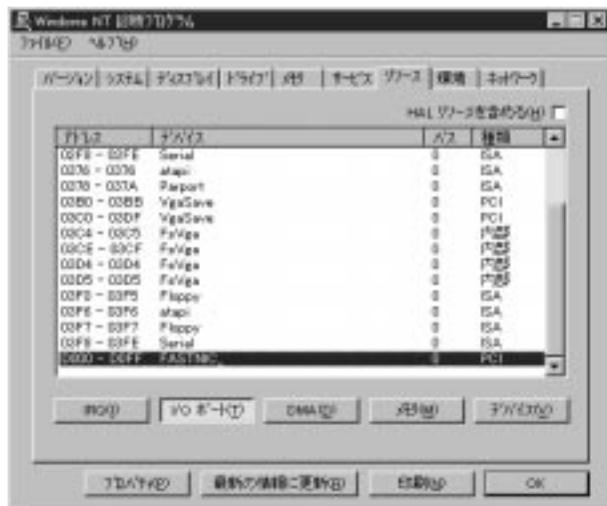
1. 「スタート」メニュー 「プログラム」 「管理ツール」 「WindowsNT 診断プログラム」と選択してください。
2. 診断プログラムが起動したら[リソース]タブをクリックしてください。



3. [IRQ]ボタンをクリックしてください。本製品はリソース画面では"FASTNIC"という名前で表示されます。いずれかの IRQ が割り当てられていることを確認してください。



4. [I/O ポート] ボタンをクリックしてください。本製品はリソース画面上では"FASTNIC"という名前で表示されます。いずれかのI/O ポートが割り当てられていることを確認してください。



5-3 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation (AutoSense) に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックしそこから [コントロールパネル] をダブルクリックしてください。
2. [ネットワーク] アイコンをダブルクリックしてください。
3. [アダプタ] タブをクリックしてください。
4. [FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter] を選択して [プロパティ] ボタンをクリックしてください。

5.「Media Type」を設定してください。以下の設定が可能です。

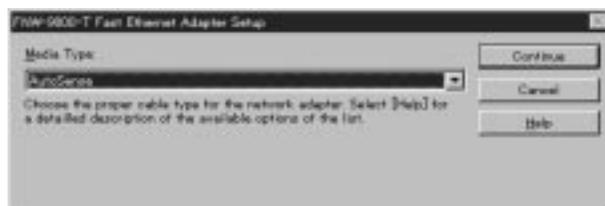
AutoSense : AutoNegotiation 機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

10BaseT : 通信速度が 10BASE-T/半二重に固定となります。

10BaseT Full_Duplex : 通信速度が 10BASE-T/全二重に固定となります。

100BaseTX : 通信速度が 100BASE-TX/半二重に固定となります。

100BaseTX Full_Duplex : 通信速度が 100BASE-TX/全二重に固定となります。



6.[OK]ボタンをクリックしてください。

7.[閉じる]ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

5-4 ドライバの削除

本製品のドライバを削除する場合は以下の手順で実行してください。

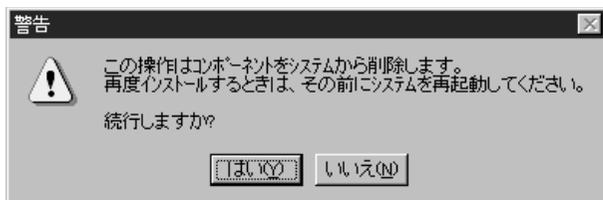
1.「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。

2.「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。

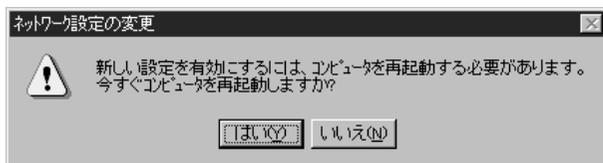
3.「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、[アダプタ]タブをクリックしてください。



4. ネットワークアダプタのリストから「FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」を選択して[削除]ボタンをクリックしてください。
5. 削除の警告画面が表示されるので[はい]ボタンをクリックして続行してください。



6. [閉じる]ボタンをクリックしてください。
7. [はい]を選択してコンピュータを再起動してください。



本製品付属のドライバディスクには診断ユーティリティが含まれます。このユーティリティは以下の機能を提供します。

- ・ 本製品の現在の構成の表示。
- ・ 本製品の基本的機能の診断。

6-1 診断ユーティリティの実行

注意：診断ユーティリティはWindows95/98やWindowsNTのDOSプロンプトでは正常に動作しません。Windows95/98で診断を行う場合は、Windows95/98の起動時に[F8]キーを押し、その後"Safe mode command prompt only"を選択してください。WindowsNT環境では使用できませんので別途DOSのシステムディスクを用意してください。

1. 診断ユーティリティはDOSの日本語モードでは動作しません。DOSが日本語モードになっている場合は、以下のコマンドでDOSを英語モードに切り替えて下さい。

```
chev us [Enter]
または
us [Enter]
```

2. フロッピードライブに付属のドライバディスクをセットし、DOSプロンプトから以下のコマンドを実行します。

```
a: [Enter]
cd ¥diag [Enter]
diag [Enter]
```

2. 画面にインストールされているアダプタのリストが表示されます。[]キーで診断を行いたいアダプタを選択し、[]キーで転送速度を選択したら、[Enter]キーを押してください。

```

PCI 10/100 Fast Ethernet Adapter Network Testing Program
Ver 1.04 02-25-1999 Fast Ethernet Controller Provider 1998

NO. Adapter  EtherNet Address  IRQ  I/O port  Media type
-----
0 FASTNIC    0090CC002100  10   D000    Auto Negotiation

UP , DOWN : select adapter,
RIGHT, LEFT : select media type,
ENTER      : confirm the adapter to be testing !!

```

3. アダプタの以下の基本的な機能の診断を行います。

- Configuration Test
- I/O Test
- ID Test
- Internal Loopback Test
- External Loopback Test
- Interrupt Test

診断で問題がなければ各診断項目に「PASS」と表示されます。異常の場合は「FAIL」と表示されます。診断ユーティリティを終了するときは[Esc]キーを押してください。

```

PCI 10/100 Fast Ethernet Adapter Network Testing Program
Ver 1.04 02-25-1999 Fast Ethernet Controller Provider 1998

Node ID: [ 00 90 CC 00 21 00 ]
Tx Count : 0 Packets
Rx Count : 0 Packets

Configuration Test : PASS
I/O Test : PASS
ID Test : PASS
Internal Loopback Test: PASS
External Loopback Test: PASS
Interrupt Test : PASS
Network Function Test : OFF

Tx Perf. : 0 Mbps
Rx Perf. : 0 Mbps
Performance : 0 Mbps

Time : 0 Seconds
-->Burst 01 packets at most each time
( PgUp, PgDn to change burst number)

F10 -> Change Turbo Mode
Turbo Mode : DISABLE
F3 -> [ACPI Test]

Press <F1> to Reset Counters, <F2> to Toggle ON/OFF, <ESC> to Exit

```

6-2 ネットワーク診断

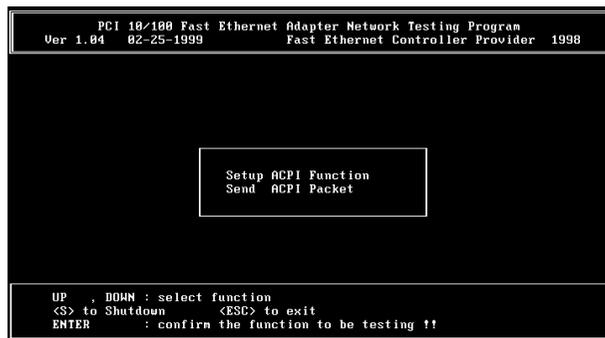
ネットワークを介してのアダプタの通信機能の診断を行います。ネットワーク診断を実行するには、ネットワーク上に本製品をインストールしたコンピュータが2台必要です。いずれか1台のコンピュータで[F2]キーを押すとそのコンピュータからパケットが送信されます。もう1台のコンピュータでパケットを受信します。

送信側のコンピュータでは「Tx Count」が、受信側のコンピュータでは「Rx Count」がそれぞれカウントされます。「Tx Count」がカウントされない、または「CRC Error」、「ALG Error」、「COLLISION」がカウントされる場合はネットワークケーブル接続やハブに以上がないか確認してください。

6-3 Wakeup On LAN 機能の診断

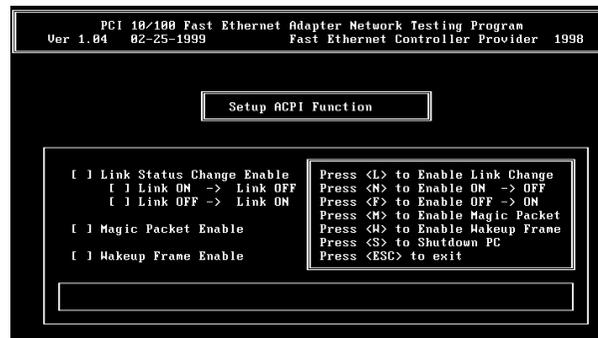
本製品の Wakeup On LAN 機能の診断を行います。Wakeup On LAN 機能の診断を実行するには、ネットワーク上に本製品をインストールしたコンピュータが2台必要です。1台のコンピュータを受信側に設定し、もう1台のコンピュータから Wakeup On LAN パケットを送信します。

Wakeup On LAN 機能の診断を行うには[F3]キーを押してください。以下のようなメニューが表示されます。



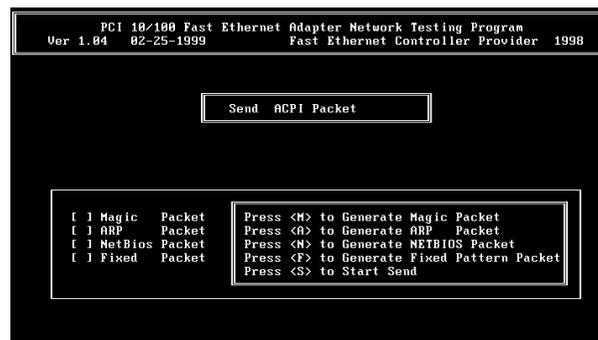
受信側コンピュータの設定

メニューで「Setup ACPI Function」を選択し[Enter]キーを押してください。以下のような ACPI 設定画面が表示されます。[M]キーを押して「Magic Packet Enable」を有効にしてください。



Wakeup On LAN パケットの送信

メニューで「Send ACPI Packet」を選択し[Enter]キーを押してください。以下のような ACPI パケット送信画面が表示されます。



[M]キーを押すと、Magic Packet送信先のMACアドレスを入力する画面が表示されるので受信側のコンピュータのMACアドレスを入力し[Enter]キーを押してください。

[S]キーを押すと実際にパケットが送信されます。

受信側のコンピュータで、「Magic Packet Received」というメッセージが表示されればパケットの受信は成功です。

ここではアダプタのインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

Windows95/98のデバイスマネージャでアダプタに「！」マークが表示される。

リソースの競合が考えられます。デバイスマネージャでFNW-9800-Tのプロパティを開き、[リソース]タブをクリックしてください。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。

Link LEDが点灯しない。

ドライバのインストールが正常に終了し、コンピュータとハブの両方の電源が入っているのにアダプタ、ハブ両方のLink LEDが点灯しない場合は、ネットワークケーブルまたはケーブル接続の不良が考えられます。以下の点をご確認ください。

ネットワークケーブルがアダプタ、ハブ双方にしっかりと接続されているか確認してください。

クロスケーブルを使用していないか確認してください。ネットワークに接続するためにはストレートケーブルを使用する必要があります。

他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルが不良でないか確認してください。

ドライバのインストールが正常に終了し、Link LEDが点灯しているのに通信ができない。

コントロールパネルのネットワークで使用しているプロトコルやワークグループ(ドメイン)名等の設定を確認してください。プロトコルとワークグループ(ドメイン)名はネットワーク上のすべて同じに設定する必要があります。また、TCP/IPプロトコルを使用している場合はIPアドレスを設定する必要があります。設定についてはネットワーク管理者に相談してください。

PCI Fast Ethernet Adapter

Wakeup On LAN 機能が動作しない。

Wakeup On LAN 機能を使用するには、本製品がドライバにより正常に初期化されている必要があります。付属ドライバのインストールが正常に終了しているかを確認してください。

付属の WOL ケーブルにより本製品の WOL コネクタとコンピュータのマザーボード上の WOL コネクタが正しく接続されているかを確認してください。

バスタイプ	: 32 ビット PCI(バスマスタ) PCI Rev.2.1
データ転送方式	: バスマスタ方式
アクセス方法	: CSMA/CD 10/100Mbps
対応標準	: IEEE 802.3 10BASE-T、 IEEE802.3u 100BASE-TX
対応メディア	: UTP/STP ケーブル
10Mbps	: カテゴリ 3 以上
100Mbps	: カテゴリ 5
ポート	: 10/100Mbps RJ-45 ポート
設定方法	: Autonegotiation
フロー制御	: IEEE802.3x(全二重通信時)
LED 表示	: LK/ACT、10/100、FD/COL
入力電源	: 5V DC
消費電力	: 最大 1.64W
動作温度	: 0 ~ 40
動作湿度	: 35 ~ 85 % (結露しないこと)
寸法	: 120 × 65mm
EMI	: FCC Class A、CE、VCCI Class A、CISPR Class A

付録 B

仕様

付録C ネットワーク設定

ここでは、Windows95/98環境でNetBEUI(ネットビューイ)、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してピアツーピアで接続するためのネットワーク設定を説明します。最初に本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

C-1 Windows95/98でのネットワーク設定

Windows95/98のネットワークの設定は「コントロールパネル」→「ネットワーク」で行います。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表示しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。

-  ...クライアント
-  ...アダプタ
-  ...プロトコル
-  ...サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。

NetBEUIプロトコルで設定を行う場合は、C-2「NetBEUIを使用したネットワークの設定」から始めてください。

TCP/IPプロトコルで設定を行う場合は、C-3「TCP/IPを使用したネットワークの設定」から始めてください。

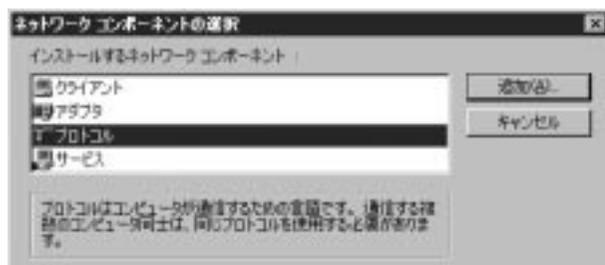
その後、C-4「ユーザー情報の設定」を行うとネットワークに接続ができるようになります。



C-2 NetBEUIを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「NetBEUIプロトコル」が入っていない場合は、以下の手順でNetBEUIプロトコルを追加してください。

1. [追加] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



2. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」をクリックすると「ネットワークプロトコル」に一覧が表示されます。「NetBEUI」をクリックして[OK] ボタンをクリックしてください。



これでネットワークの構成にNetBEUIプロトコルが追加されます。ネットワークの構成に「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」が入っていない場合、プロトコルのインストールと同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

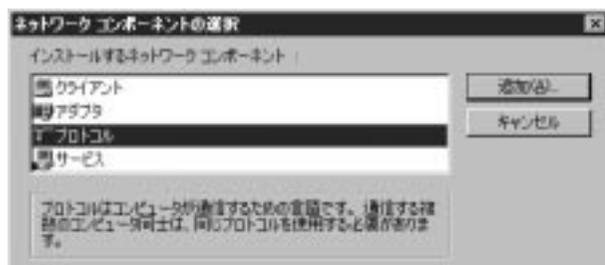
TCP/IPプロトコルを設定しない場合は、C-4「ユーザー情報の設定」へ進んでください。

C-3 TCP/IPを使用したネットワークの設定

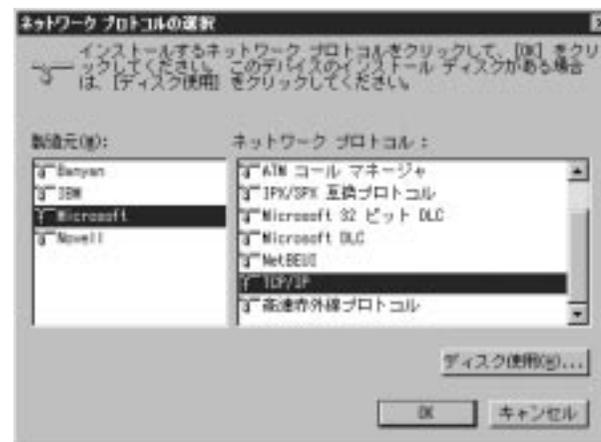
「現在のネットワーク構成」の中に「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。

TCP/IPプロトコルの追加

1. [追加] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



2. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK] ボタンをクリックしてください。



ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。
「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

IPアドレスの設定

TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。

1. 「TCP/IP -> FNW-9800-T Fast Ethernet Adapter」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。



2. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。
3. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレスとして定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.100.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



4. IPアドレスの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

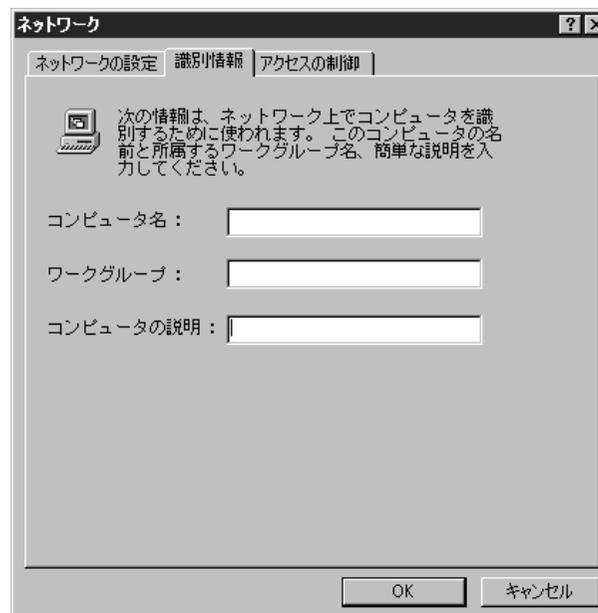
▲ 注意 : IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」3台目を「192.168.100.103」4台目を「192.168.100.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

C-4 ユーザー情報の設定

C-2または、C-3の設定が完了したら、ユーザー情報の設定を行います。

ワークグループ名はそのコンピュータが属するネットワークを表し、コンピュータ名はネットワーク上でそのコンピュータの名前を表します。

1. 「識別情報」(Windows95では「ユーザー情報」)タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。



「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されません。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

2.「ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoft ネットワーククライアント」を選択します。「Microsoft ネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoft ネットワーククライアント」を追加してください。



PCI Fast Ethernet Adapter

3.全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK]ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができるようになります。

PCI Fast Ethernet Adapter

質問票

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行
FAX : 03-3256-9207

会社名			
部署名			
名前			
電話		F A X	
E-MAIL			

製品名	PCI FAST ETHERNET ADAPTER
型番 Product No.	FNW-9800-T
製造番号 Serial No.	

INTERFACE CARD 構成	IRQ		
	I/O ADDR		
	MEDIA	BNQ(10Base-2) AU(10Base-5) UTR(10Base-T)	
ソフトウェア	ネットワークOS	バージョン	
	OS	バージョン	
ご使用のパソコン について	メーカー		
	型番		
	その他使用中のカード(SCSI / Sound Card 等)	IRQ	I/O ADDR

使用区分 サーバー クライアント

診断プログラムが添付されているカードの場合には、テスト結果をご記入ください。

トラブル(エラーメッセージ)発生時とその具体的な場所

パソコン起動時 _____

INTERFACE CARD 構成時 _____

CONFIG.SYS 読み込み中 _____

バッチファイル読み込み中 _____

その他 _____

質問内容

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

ライフタイム・ワランティ対象製品を お買い上げのお客様へ

この度は、弊社製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。さて、この製品はライフタイム・ワランティとなっております。故障の際は、下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。

なお「ユーザー登録はがき」をご返送またはホームページにて
ユーザー登録をおこなっていただいていない場合には、
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

FAX：03-3256-9207

受付時間

月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記 www サーバで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL: info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

© Copyright 1999 PLANEX COMMUNICATIONS INC. All rights reserved.

保証規定

この製品は、厳密な検査に合格したものです。保証期間内に、お客様の正常なご使用状態の元で万一故障した場合には、本保証規定に従い無償で修理をさせていただきます。

ご購入後1ヵ月以内に発生した故障については初期不良交換対象となります。1ヵ月を過ぎた場合は修理扱いとさせていただきますのでご了承ください。なお、弊社は送付バック方式をとらせていただいております。

故障の場合には、製品をお客様送料ご負担にて郵送していただき、弊社まで修理をご依頼ください。

ただし、次のような場合には保証期間内においても、有償修理となります。

1. ユーザー登録を行っていない場合
2. 購入日が明記されていない場合
3. 取扱上の誤りによる故障及び損傷、不当な修理や改造などをされた場合
4. お買い上げ後の移動、落下または郵送などにより故障、損傷が生じた場合
5. 火災、天災、地震、ガス害、または異常電圧により故障、損傷が生じた場合

保証書は、日本国内においてのみ有効です。

保証期間は、製品お買い上げ日より算定いたします。

保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ホームページ上でユーザー登録を行って戴いたお客様には抽選でプレゼントを差し上げております。ぜひホームページ上のユーザー登録をご利用くださいますようお願いいたします。

<http://www.planex.co.jp/>

インターネットをご使用になれないお客様は、本マニュアル最終ページのユーザー登録はがきをご使用ください。切り取って必要事項をご記入の上、弊社宛にご返送ください。インターネット上でユーザー登録をされたお客様は、ユーザー登録はがきをご返送いただく必要はありません。

ユーザー登録書の記入方法

ユーザー登録書をご記入いただく場合には、以下の事項を参考にしてください。

“製造番号”には、パッケージ側面に貼られているバーコードシールの“S/N”または商品裏側に記されている内容をご記入ください。

ユーザー登録書の表面の使用環境を忘れずに必ずご記入ください。サポート時の参考情報とさせていただきます。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

郵便はがき

101-0041

お手数ですが
切手を貼り
ポストに
ご投函下さい。

東京都千代田区神田須田町 1-7
ウイン神田高橋ビル 5F

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

『テクニカル・サポート担当』 行

ご使用になっている環境をお知らせください。

使用 ネットワーク OS	
使用 OS	
使用機種	

切り取り線

ユーザー登録書

(プラネックスコミュニケーションズ 控)

購入日	西暦 年 月 日
製品名	PCI FAST ETHERNET ADAPTER
型番 Product No.	FNW-9800-T
製造番号 Serial No.	

個人使用 法人使用 (チェックしてください。)	
個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。	
フリガナ	
会社名 (個人名)	
部課名	
フリガナ	
担当者名	
フリガナ	
住 所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都 府 道 県
電 話	— — 内線
F A X	— —
E-MAIL	

購入店名 所在地	
-------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

切り取り線